

ユネスコリスト掲載記念「神楽大会」開催について

ユネスコの第1回無形文化遺産登録の国内候補に国指定重要無形文化財「早池峰神楽」が選定

来年の9月のユネスコ委員会で登録が決定される運び

これを記念して、市民や首都圏に向けて早池峰神楽を楽しむための「神楽大会」を開催

貴重な早池峰神楽を、より多くの方々に知っていただき、国内のみならず世界にその重要性を発信

<担当 観光課 24 - 2111 内線287 >

地震風評被害対策 花巻型 3 つの対策について

宿泊施設等の市税徴収の猶予

宿泊者への市観光施設の減免

神楽を大きく P R

宿泊施設等の市税徴収の猶予

岩手・宮城内陸地震や岩手北部地震のため、当市内の宿泊施設等において、キャンセルや新規予約の減少などの深刻な影響がでている。

市内の宿泊施設等で風評被害があると認められる場合、固定資産税、法人市民税、入湯税などの徴収を一時的に猶予する。

希望施設等から、被害の状況を個々に聞き取り審査。徴収を猶予する期間は、1年以内で、猶予期間の満了までには納付してもらう。

<担当 収納課 24 - 2111 内線241 >

宿泊者への市観光施設の減免

市内宿泊施設 に宿泊した観光客に対し、市観光施設を無料とする。

対象施設(12)

宮沢賢治記念館、宮沢賢治童話村・賢治の学校、花巻新渡戸記念館、花巻市博物館、花巻歴史民俗資料館、石鳥谷歴史民俗資料館、早池峰山岳博物館、ふるさと歴史資料館、南部杜氏伝承館、石鳥谷農業伝承館、大迫郷土文化保存伝承館、萬鉄五郎記念美術館

実施期間は、平成20年8月11日～9月30日（秋の行楽シーズンの前半）

配布対象者は、市内宿泊施設に宿泊、予約した観光客等

有効期間は、宿泊日を含む3日間。有効期間内は数回利用も可とする。

宿泊施設では、宿泊した観光客に配布するとともに、予約客への事前送付も行う。予約客への送付については、宿泊先の判断とする。

<担当 観光課 24 - 2111 内線287>

神楽を大きくPR

前述のとおり、ユネスコリスト登載を記念した「神楽大会」を開催するなど、早池峰神楽の重要性をPRして、市内への来訪者の増加を図る。

<担当 観光課 24 - 2111 内線287>

「ユメセン花巻」事業の開催について

1. 開催の経緯

事業を全国展開しようとする財団法人日本サッカー協会よりステラミーゴいわて花巻を介して事業開催の打診があり、教育委員会・学校側と協議し花巻小学校で開催することを決定

2. 事業内容

「夢の教室」は、総合学習の時間を活用し、前半はカラダを動かすことを通じて子どもたちの緊張をときほぐしながら相手を思いやる心や、フェアプレー精神を教え、後半は、教室の中で夢先生の体験談をもとに子どもたちに夢について語り合うという構成

3. 開催日時

平成20年8月21日(木) 3・4時間目(10:30～ 90分間)

4. 開催校・対象学年

花巻市立花巻小学校 5年生1・2組(41名)

5. 過去の開催実績

388回/12,718人受講(7月23日現在) 30都道府県で開催
平成20年度 141回/4,816人、平成19年度 247回/7,902人

6. 夢先生(ユメセン)プロフィール

水上 玄太(みずかみ げんた)

1983年5月24日生まれ 北海道出身 競技種目:フットサル

7. その他

・財団法人日本サッカー協会プレス資料【別添のとおり】

・取材規制等の問い合わせ先:

JFA ころのプロジェクト推進室 TEL:03-3830-1803 FAX:03-3830-1813

< 担当 経営企画課 (代)24-2111 内線471 >

国際通訳サービス「花巻S G Gクラブ」発足について

1 概要

花巻市はこれまで外国語講座を実施し、市民の語学向上に努めてきておりますが、今後ますます外国人訪問者が増加すると予想されるため、語学講座の受講者やその他外国語を学んでいる市民で、外国人訪問者が当市を訪問している間の語学上の障壁を取り除くことを目的として、無償の善意通訳者を募集し、善意通訳者のクラブとして組織化を図ることとし、「花巻S G Gクラブ」を発足することとしました。

2 募集の方法

生涯学習交流課が事務局となり、国際交流活動の拠点施設である花巻市国際交流センターに活動拠点を置いて、希望者を広く募ることとします。

(申し込み先)

花巻市国際交流センター：〒025 - 0092

花巻市大通り2 - 2 - 21

なはんプラザ3階 電話22 - 7390

3 活動内容

(財)花巻国際交流協会の事業として、このクラブを全面的に支え、定期的な研修などを行い、メンバーのスキルアップを図って参ります。

各種国際交流事業にお手伝い頂くとともに、観光部門とも連携を図りながら、市内観光施設等で無償により観光案内等を行います。

<担当 生涯学習交流課 23 - 4234 >

組織化の内容について（花巻 SGG クラブの設立）

善意通訳者として登録された方々により、花巻 SGG クラブを作り活動を行います。

SGG とは、Systematized Goodwill Guide（善意通訳 = ボランティア精神による外国人のための情報案内サービス）の略称であり、Goodwill Guide とは独立行政法人国際観光振興機構が主催する善意通訳のことです。

全国的に周知の図られている国土交通省の外郭団体「国際観光振興機構」が発行している善意通訳カードとバッジを併せて所持することで、外国人訪問者からスムーズに依頼が受けられるよう環境整備を図ります。

当市では、かつて民間ボランティアによるグッドウィルクラブという通訳団体が存在していましたが、現在は活動がなく、市及び国際交流協会職員が通訳を担当しています。

一方、市民語学講座で学ぶ市民は多く、そうした市民の方々に善意通訳として登録してもらい、花巻 SGG クラブを設立しようとするものであります。

（財）花巻国際交流協会がこのクラブの活動を全面的にバックアップし、市の国際交流事業全般に参画してもらい、国際交流人口の増加を図って参ります。

岩手県内では初の善意通訳のクラブであり、東北においても 4 番目の設立となります。

- 一般的な SGG の登録方法について

申込用紙に必要事項を記入の上、国際観光振興機構(JNTO)内の事務局宛に送付します。

登録後に善意通訳バッジ及びカードが郵送されます。送料は登録者の方の負担であり、クリップ型（上着のポケット等に挟み込むタイプ）を希望する場合は 120 円分の切手、ブローチ型の場合は 80 円分の切手を郵送にて送付します。

花巻 SGG クラブについては、市が希望者のとりまとめを行い、一括して登録します。

- 市及び国際交流協会の関わり方

市内の善意通訳の登録を希望する市民の取りまとめを、市が事務局となって国際交流協会を活動拠点に、登録者のリストを作成、組織化を行います。

必要に応じて会議や講習会を開催し、技術の向上と組織の拡充に努めるものとします。

また、姉妹都市等からの来花時には積極的に活動に参加して頂きます。

- 観光行政との関係

現在ある観光ボランティアと連携を図り、将来的に外国人観光客への観光案内も活動内容に加えます。

「地域づくり円卓会議」について

地域づくりの重要性に鑑み、振興センターを単位とした「地域づくり円卓会議」(地区統一要望会)を開催する。

1 開催方法

開催を希望する地区において、その地区の振興センターに市長が出向き、直接要望を伺う。

2 要望団体

地区コミュニティ会議、地区区長会、地区振興会など、振興センターを単位とする組織とする。

3 要望内容

振興センター単位で取りまとめた地区の統一した考えによる項目とする。

4 開催日時等

開催日時は、別途協議し決定する。

なお、開催場所は、振興センターとする。

<担当 広聴広報課 24 - 2111 内線444 >